

NPO法人

気象キャスターネットワーク 会報

2018 第16号

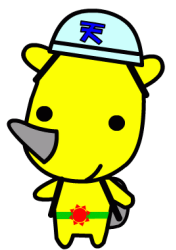
空色レポート



気象キャスターネットワークの活動がもっと沢山!
気象キャスターによるお天気の話
などなど

特集

大雨



特集

大雨



【著者】
気象キャスター A.Y.(福岡在住)

2017九州北部豪雨の放送対応

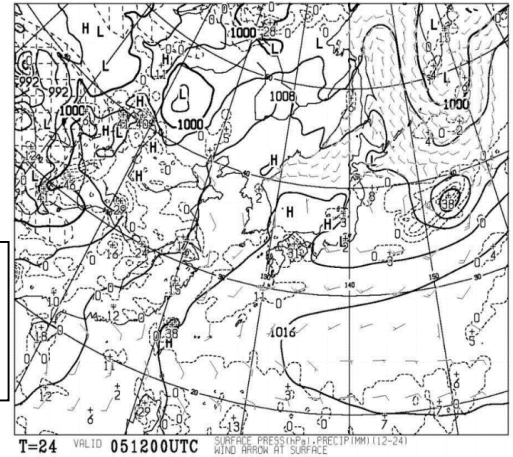
2017年7月 福岡県朝倉市被害写真
【出典:国土地理院ホームページ】

2017年7月5日、「九州北部豪雨」が発生、多くの人命が失われる甚大な大雨災害になりました。私は当日、NHK福岡放送局で大雨の特設番組を担当しましたが、豪雨の状況と放送の対応についてまとめてみました。

7月5日、05時55分に島根県西部に大雨特別警報が発表され、昼前には解除されほっとしていましたが、今度は福岡県に雨雲の発生が始まりました。お昼におにぎりを食べながら会社で気象レーダを見ていたところ、急速に雨雲が発達、

13時までの1時間に福岡県朝倉市で88.5ミリの猛烈な雨、これを受けて13時14分に福岡県に大雨警報が、次いで朝倉市などに記録的短時間大雨情報が相次いで発表されました。

【右図】
2017年7月4日午後9時初期値
地上気圧・風・24時間予想
(7月5日21時までの12時間雨量では九州北部の大雨はまったく予想されていなかった。)



「線状降水帯が全然動かない」「これは尋常ではない」「危ない!」と直感、急遽、局へ向かう決心、タクシーで14時半ごろ局に到着。出せる画面はレーダ、アメダス雨量など限られていましたが15時過ぎから大雨特設番組で放送を開始。第一声は「これは記録的豪雨です。きわめて危険な状況です。命を守る行動をしてください。避難をしてください」と呼びかけを始めました。



【左図】
7月5日15時気象レーダ
福岡県に線状降水帯
記録的短時間大雨情報相次いで発表
大雨特設番組開始

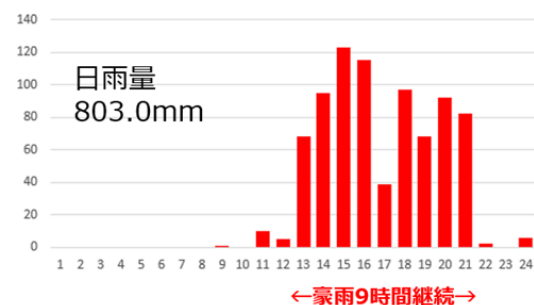


17時51分には福岡県、19時55分には大分県に大雨特別警報が相次いで発表され、豪雨はついに21時まで計9時間も継続。朝倉市黒川北公路公民館では803ミリの総雨量を観測。これまで私は40年近く気象の仕事に携わってきましたが、同じ場所でこれほどまでに長く線状降水帯が継続して記録的豪雨になったのは初めての経験です。この期間、福岡県

には15回もの記録的短時間大雨情報が発表され、さらに大雨の特設番組は当日深夜から翌6日の夕方まで30時間近く続き、私ともうひとりの気象予報士とで交代で放送対応をしました。

【右図】
朝倉市黒川北公路公民館
7月5日の1時間雨量

2017.7.5 朝倉市北公路公民館 1時間雨量





しかし、実際には多くの人命が失われてしまい、気象キャスターとして減災にどれだけ貢献が出来たのか、非常に残念でなりません。そして、私たちは情報をどのように伝えていくべきか改めて考えさせられました。その中で大切なことは、「初動対応の見極め」「一線を越える危険な状況の判断とそれをどのように言葉で伝えるか」。さらに情報の伝え方としては、気象庁な

どの情報(すでに放送時点では情報が古くなっている)だけでなく、「現在の、今の雨の状況がどうなのか」「危険な市町村はどこなのか」というリアルタイムな解説が重要。災害は一刻一秒を争います。さらに普段からの災害に対する気象予報士としての地道な知識の蓄積や備えと、社会に少しでも貢献できたらという謙虚な気持ちで日々放送と向き合う姿

勢が求められていると思います。「主役は情報、気象キャスターは黒子」です。



2017年7月 福岡県朝倉市被害写真

【出典:国土地理院ホームページ】

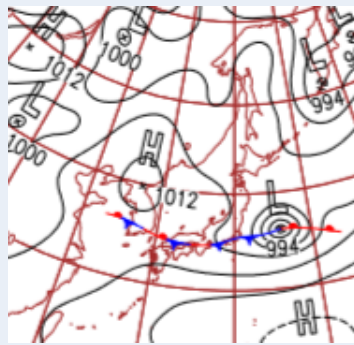
天気図レポート



2017年7月5日

「九州北部豪雨」

台風が温帯低気圧化し、梅雨前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んだため、九州から中国地方にかけて記録的な豪雨となりました。島根、福岡、大分に大雨特別警報が出されました。特に福岡県朝倉市では豪雨が9時間も続き、土砂災害などの被害が続出しました。 [名倉]



2017年7月5日午前9時の天気図

講演・イベント承ります

気象キャスターや気象予報士が、天気や防災、環境について講演や講座、イベントなどを全国各地で開催しています。気象キャスターによる講演のほか、親子で楽しく学べるイベントなども多数実施しております。詳しくは当会HPよりお問い合わせください。

講演例

- ・地球温暖化の影響と災害への備え
- ・気象キャスターがみた地球温暖化と異常気象 など



☀️ 気象キャスターネットワークでは、様々な出前授業を行っています！



気象や環境、防災などに関する様々なテーマの出前授業を全国各地の小学校、中学校、幼稚園などで実施しています。ワークショップや天気の実験、クイズなどを織り交ぜ、楽しみながら学べる授業です。

テーマ例 ・地球温暖化防止 ・フロンの環境問題 など

■実施実績(2004年～)
実施数 4000校以上
実施地域 全国47都道府県
2017年実績 計185回



キャスターレポート

さかい ちか
酒井 千佳 さん
フジテレビ
「プライムニュースイブニング」
出演中



4月からフジテレビの新番組、「プライムニュースイブニング」で気象キャスターをしています。3月まではNHKで2年間、その前は日本テレビで3年間、いずれも朝番組を担当させていただいたので、初めての夕方番組です。プライベートでは夜7時に寝て夜中1時に起きる昼夜逆転生活を脱却できたのが大きな変化。夜に寝て朝起きるといった健康的な生活を送れるようになり、久しぶりに夜飲みに出かける楽しみを感じています。これまでさまざまな番組を経験させていただいたのですが、やはりそれぞれの違いがあります。どのようなスタッフの方々と、どのように進めていくのか。朝番組は夜中に準備するため、小道具などは事前に考えておかなければ対応できません。また夜中に勤務するスタッフの人数は最小限のため、一人で決めて一人で準備することが多くありました。それに比べて今の番組は

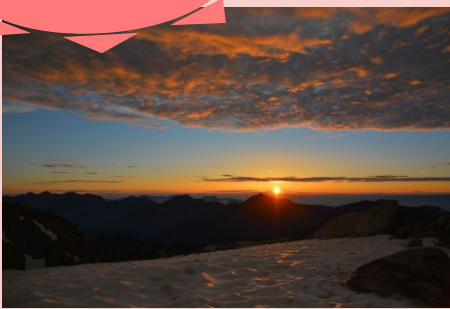
たくさんのスタッフのみなさんがいるので、一緒に作り上げています。朝の時間帯的にも余裕があるので、ああでもないこうでもない議論しながら進めています。

共通していることは、「見てくださっている方に届く天気予報」を目指していること。朝の番組は慌ただしく準備しながら見ている方が多いので、天気図解説などは省き、端的に伝えることを第一に考えていました。逆に夕方はご飯の準備などをしながら見ている主婦などの方が多く見てくださいています。時に詳しい解説なども交えながら、あすの準備の参考になるような天気予報を心掛けています。また、みなさんに酒井の天気予報を見たいと思っていただけるように、いろいろと工夫をこらしています。NHKの時に気象情報のなかでブルゾンちえみのものまねをしたり、オリンピック期間中に競技のコスプレをし

たりしたのもその一つ。度々ネットニュースにも取り上げていただきました。このときの動画を見たのがきっかけでその後番組を見るようになったという声もいただき、有難い限りです。予報をしっかりとお伝えするのはもちろんですが、それだけでなく、季節感や遊び心なども交えることで、より天気に興味を持っていただけたらいいなと思っています。自分の気になる場所の詳しい天気予報をインターネットですぐに検索できる時代。そんな中でも私の伝える天気予報を見ていただけるように、これからもテレビだから出来る、私だから出来る天気の伝え方を追求していきます。



フォトレポート



標高3015メートル、立山連峰の大汝山から見た朝日。北アルプスの山々が太陽に照らされ、地球が目覚める瞬間に立ち会ったような気持ちになる空でした。

木地 智美さん
(富山テレビ出演中
・正会員)



(広告)

山の天気予報

安全な登山は、信頼できる山の予報から。山の天気は、山岳気象のプロにおまかせ！山岳気象に精通した気象予報士が、全国18山域、59の山頂の天気を毎日予想。大荒れ情報や気象レーダー、高層天気図も掲載しています(有料)。

検索 🔍

ヤマテン

株式会社 ヤマテン

新人気象キャスターレポート

福岡のテレビ局出演中
まつした ありな
松下 有菜
キャスター



気象キャスター2年目になりました。勉強と反省ばかりの毎日ですが、このお仕事が好きです。限られた時間のなかで何を伝えすべきか、常によく考えるように心がけています。見てくださる方の役に立つ天気予報を目指して、きょうも全力で頑張ります！

宮城のテレビ局出演中
よしだ はるか
吉田 晴香
キャスター



気象キャスターになって2ヶ月あまり。解析もプレゼンも、まだまだだなぁと反省ばかりの毎日です……。地元の局で務められることに感謝しながら、今後も勉強を重ね、役に立つ気象情報をお届けしたいです！

お天気質問 レポート

温暖化すると ソメイヨシノの開花はどうなるの？



温暖化は一般的にソメイヨシノの開花の時期を早める作用がありますが、さらに温暖化が進むと開花が遅れて綺麗に咲かなくなります。綺麗に咲かなくなるとは、ソメイヨシノの特徴である花が一斉に開いて一斉に散るということがなくなり、ポツポツと花が開いては散り、それをダラダラと一か月近く繰り返すということです。

このように具体的に語る事ができるのは、鹿児島県のソメイヨシノがまさに上記のような咲き方となってきているからです。例えば、鹿児島市のソメイヨシノは20～30年前までは全国で一、二位を争う開花の早さを誇っていました。しかし近年は九州で開花が一番遅くなる事が多くなっています。また奄

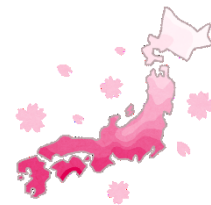
美大島(宇検村)のソメイヨシノは満開になることは殆どなく、4月にかけて花がポツポツと咲き続けます。

これらは温暖化や都市化の影響で気温が上昇することによって、開花にむけた活動のスイッチが入る(=休眠打破)冬の寒さが足りないことからおこる現象と考えられています。

しかし昨シーズンの冬は記録的な寒さとなったことで、鹿児島市では歴代2番目にはやい開花となり、奄美大島でもたくさんの花が開花しました。気温と密接な関係があるソメイヨシノの開花は、温暖化のひとつの指標となりえることがわかります。



宇検村のソメイヨシノ
(今年4月5日、小さな窓は2012年4月4日)
【写真提供：宇検村役場】



今村 聡さん
(正会員・鹿児島在住)

食レポート

白マグロ！？に要注意

悪戦苦闘しつつも、未知の文化にワクワクの日々。食文化も然り。そんな中、ふと入った日本食屋で出てきた謎のお刺身。タラのような白身でクセはないのに、マグロの太口のような脂で驚きの美味しさ！

何コレ？とメニューに書かれたスペルを辞書で引くと、正体は「アブラソコムツ」であることが判明。日本では販売禁止の魚…太口を思わせる脂はワックスと同じ成分で人体では分解できず、多く摂ると体から油が漏れだす症状が出るということです。

刺身一切れ程度ではお腹は無事でしたが、海外ではwhite tunaやescobarとして出回っているそう。夏休み、旅先の食事でもこの魚に出会ったら要注意です！



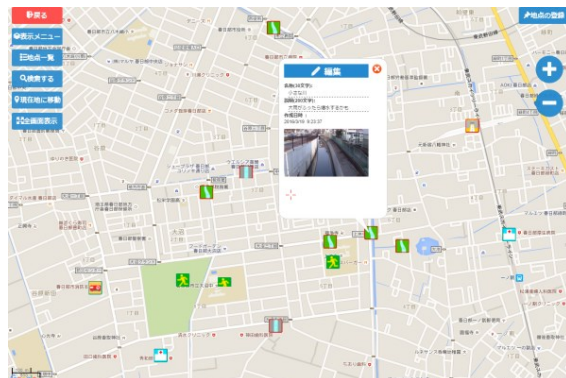
今春から、夫の転勤に伴いアメリカのボストンに移住しました。通じぬ言葉に



榎 菜美さん
(正会員・アメリカ在住)

サイぼうくんのお天気ぼうさい探検隊

気象キャスターネットワークでは、タブレット端末用の子ども向け防災教材Webを開設しました。タブレット端末を持って街を歩きながら、あぶない場所などを登録し、ぼうさいマップを作ることができます。



タブレットはこちらからアクセス



検索

お天気ぼうさい探検隊

募集中!

出前授業・講演

【地球温暖化の最新情報

未来の地球と私たちの暮らし】

気象キャスターネットワークでは環境省から委託を受けて、全国の小中学校120校で、地球温暖化の最新情報とその対策についての出前授業を実施しています。環境省の地球温暖化防止コミュニケーションとして登録された気象キャスターが学校に伺い出前授業を行います。実験やクイズを通してエネルギーについて知り、未来の地球のために、今私たちに何ができるのかを考えていきます。

■募集内容

- ・実施期間: 2019年3月まで
- ・授業内容: 「2100年未来の天気予報」を実演し、温暖化の原因や対策などについて子供向けにわかりやすく解説
- ・時間: 45分
- ・募集対象: 小学5～6年生
- ・費用: 無料



【減災プロジェクト2018】

近年、地球温暖化が原因と思われる異常気象が増えており、大規模な災害も発生しています。

全国の気象キャスターや気象予報士が中心となり、気象、環境、防災をテーマに活動している気象キャスターネットワークでは、「減災プロジェクト」を立ち上げ、小学校での出前授業を実施しています。またイベント、講演などにも気象キャスターを派遣して防災、減災の必要性を伝えていきたいと思ひます。専門的な気象・環境の知識とコミュニケーション能力を兼ね備えた気象キャスターは、「環境・防災のメッセンジャー」です。テレビやラジオで活躍中の気象キャスターが皆様の町に伺いますので是非お申し込み、ご依頼を頂ければ幸いです。

■出前授業について

- ・実施期間 2019年3月まで
- ・授業内容 ①気象と防災
②地球温暖化 のどちらか
- ・時間 45分(1時限)

- ・募集対象 小学校5～6年生
- ・実施回数 20回
- ・実施場所 地域は問いませんが、学校の授業内での実施。
- ・費用 無料(学校側の負担は無し)
※講師の指名は出来ません
※幼稚園・保育園などでの実施についてはご相談ください

■イベント出演・講演について

- ・実施期間 2019年3月31日まで
- ・講演内容 防災、気象、地球温暖化に関するもの
- ・実施回数 制限なし
- ・実施場所 場所、地域は問いません
- ・費用 依頼者負担
(旅費がかかる場合も依頼者負担でお願いします)
※講師の希望がございましたら、出来る限りご希望に沿う形で調整させていただきます。



※協賛企業・団体募集のご案内※

子どもたちへの気象や環境に関する様々な出前授業を全国各地の小中学校や幼稚園などで実施しております。天気の実験やクイズを織り交ぜ、楽しみながら学べる授業です。空(天気)と大地(地震)に関心を持ち、身を守る行動につながられるよう、ご協賛、ご協力を何卒よろしくお願い致します。



私たちキャスターが全国の学校を訪問します!



青山 亜紀子さん
【関東地区】
あおやまあきこ

地球温暖化の授業で必ず驚きの声が聞こえるのは…2100年未来の天気予報でのひとコマ「あすの予想最高気温は43度」身近なお話の中で、それぞれ考えるきっかけになればと思ひ、授業に行かせてもらっています。気象にも興味を持ってもらえると嬉しいです。



池田 未来さん
【関東地区】
いけだ みく

雨はどうして降るのか、大雨が降ったらどうすればいいのか…テレビで天気予報を見るだけではわからない、一歩踏み込んだ「なるほど」という話が出来るように心がけています。天気って奥深いんです!面白いんです!出前授業に参加して、その楽しさに触れてもらえるとうれしいです。



海老原美代子さん
【関東地区】
えびはらみよこ

どの学校も初めましての出会いで、最初はお互いに緊張感がありますが、授業が進む中で子供達から様々な反応があって、環境や天気に興味を持っているんだなと嬉しくなり、いつもやる気をもらっています。これからも一緒に地球の未来を考えていきましょう!

4月21・22日
気象環境ツアー『雪の大谷で雪を学ぶツアー』

4月21日(土)と22日(日)の二日間、富山県の立山で、雪を学ぶツアーが開催されました。雪…と言っても季節は春。この時期にたくさんの雪と触れ合えるのは、多くの観光客で賑わう、立山黒部アルペンルート・雪の大谷です！

まず、1日目は、アルペンルートの富山の玄関口立山駅のすぐ側にある富山県立山カルデラ砂防博物館で、立山の成り立ちや雪が多く降る地形について学びました。



教えてくださったのは、立山カルデラ砂防博物館の学芸課長で、日本で初めて、現存する氷河を発見した飯田肇先生。飯田先生は、立山地域の積雪、氷河、雪崩、気象を継続して調査しているらしいです。そして、いよいよ2日目は、立山黒部アルペンルート、雪の大谷へ！実は、私は富山が故郷で、現在の仕事の舞台でもあるので雪の大谷へは、ここ数年は毎年訪れています。毎年行っても、全く飽きることはありません。今年の雪の壁の高さは…17メートル！例年並みです。今年、北陸地方は大雪に見舞われました。JPCZ(日本海寒帯気団収束帯)がかかり、日本海で発達した雪雲が流れ込む、いわゆる里雪型の雪で大雪になったため、実は、山はほぼ平年並み。平野と山の雪の降りかたは違

うということも実感しました。この日も、飯田先生にレクチャーを受けながら雪の大谷を散策しました。

あつという間の二日間。気象キャスターネットワークの皆さんと共に、飯田先生にレクチャーを受けながら歩くと、新たな発見と学びの多い立山での研修となりました。 [木地]



5月12日
気象キャスター座談会

5月12日(土)に気象キャスターの河波貴大さん(テレビ朝日出演中)、檜山靖洋さん(NHK東京出演中)、竹下愛実さん(ちばテレビ・とちぎテレビに出演中)をお招きして、気象キャスター座談会を開催しました。進行役は理事長の藤森涼子がつとめました。

河波キャスターからは局入りから本番までの様子を写真付きでお話いただきました。竹下キャスターからは表示画面や構成についてのノウハウ、こだわりなどをお話いただきました。檜山キャスターからは伝え方について意識していること、想いなどをお話いただ

きました。

参加者からの質問コーナーでは、「衣装は自前ですか？」「全国放送とローカル放送の違いは？」「キャスターに必要な技術とは？」など業務に関することから「終業後は何をしていますか？」「インターネットで自身のエゴサーチはしますか？」などプライベートなことまで、非常に幅広く鋭い質問・想定外の質問もたくさんありました！

今回は学生さんだけでなく社会人のかたもたくさん参加いただきました。

終了後も残って個別で質問する参加者もたくさんいらっしゃいました。

現役気象キャスターと志望者との距離がぐっと縮まりとても有意義な会となったと思います！ [事務局 矢島]



(左から檜山、竹下、藤森、河波キャスター)

6月23日
大阪自主イベント(明石市)

皆さん、こんにちは、関西の理事、蓬莱大介です。6月23日(土)自主イベントを蓬莱の地元明石市にご協力いただき、関西で初めて開催しました。参加できる会員を募り、内容や割り振りを自分たちで考えてイベントを作りました。会場、宣伝は主催である明石市側にすべてしていただきました。募集は予定90名の所に250名以上の応募があり、明石市が抽選しました。イベントは大盛況のうちに終わり、来客者も明石市も非常に喜んでいただき

ました。「明石焼き」「名産とうもろこし」を明石市からプレゼントして頂き打ち上げをしました。

他のキャスターからも、お天気の紙芝居で参加者の興味がより深くなった、手を挙げてこたえてもらったり体を動かすことで、より深く知ってもらうことができたなどの意見が出ました。

今後も全員がWIN-WINになるような地域自主イベントを開催したいと思っています。関西会員の誰かから発案があれ

ば積極的にイベントができればと考えています。 [蓬莱]





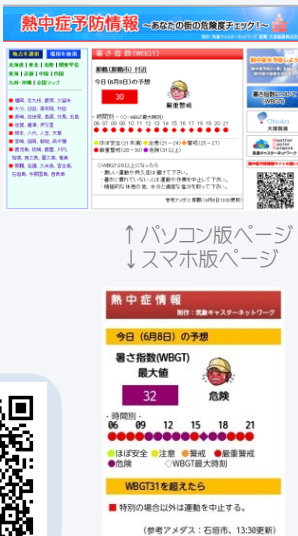
熱中症予防情報ページ開設中！

暑さ指数(WBGT)を表示するページを開設しております。WBGTは、気温だけでなく湿度などを加味した体感温度を表現する指数で、熱中症の危険度がわかります。パソコン向けページでは好きな地点を検索表示することが可能で、スマートフォン向けページではGPS機能で現在地の暑さ指数を手軽に表示できる形となっています。情報は毎日更新されます。学校現場など、この夏の熱中症対策にぜひご利用ください。

詳しくは当会HPへ！

またはスマホ・携帯で今すぐアクセス→

http://www.weathercaster.jp/heat_stroke/



『天達のお天気 1日1へえ〜』

[幻冬舎]



著 天達 武史(正会員)

ゲリラ豪雨、台風、流星、樹氷、サクラ開花…つい話したくなる空と季節のあれこれ。親子で楽しめる、夏休みの自由研究にもおすすめです。

WCNからのお知らせ

水循環基本法に基づき8月1日が「水の日」と定められました。8月1日〜8月1日は「水の週間」です。



毎年8月1日は水の日です。気象キャスターネットワークでは水の日に関連事業として、親子向けイベントを実施します！

■日時: 8月14日(火) 午後1時〜

■丸の内キッズジャンボリー

教えて！水のこと！〜水の大辞典〜

■「気象キャスターが教えます！

雲や雨のお話」

空から降ってくる雨は貴重な水資源ですが降りすぎると災害をもたらします。気象予報士の資格を持つ気象キャスターが先生となって雲や雨の不思議を解説。実験やクイズを交えながら天気について学び、気象災害から身を守る方法を親子で考えてみましょう。(定員60名・要整理券)

(広告)

日本の森と水と空気を守ります。
Eco Value Interchange



「クレジットの流通促進」
カーボン・オフセット

「国産木材の活用促進」
ノベルティ提案

「環境貢献型商品開発」
お買い物で環境貢献

(EVIは森林事業者と企業、消費者を結ぶ) ー ー
ただひとつの環境貢献プラットフォームです。ー
環境絵本の無償配布、道の駅連携などを
通じた地域活性化を推進しています。

カルネコ株式会社 EVI推進協議会
03-5220-6234



気象キャスターネットワークとは…



◆私たちの目的◆

私たち気象キャスター・気象予報士は、環境破壊や気象災害から人命・財産を守るため、多くの人々と一体となって環境問題の解決と気象災害の軽減に関する啓発・教育活動を実践します。

◆私たちの環境教育活動◆

気象・防災・環境の知識とコミュニケーション能力を兼ね備えた気象キャスターを、理想的な『地球環境教育と防災のメッセンジャー』と位置づけ、これからの地球を支える子供達への教育を通して社会に貢献しています。

◆気象・防災知識の普及活動◆

- ・講演会やイベントへの講師派遣
 - ・自然体験講座の開催
 - ・気象予報士の育成
- 気象キャスター向け講座の実施



編集後記

この会報を発行する直前、特集で取り上げた昨年の九州北部豪雨と同じ時期に平成30年7月豪雨が発生しました。7月5日から8日にかけて、計11府県で大雨特別警報が発表されました。今後とも気象災害の軽減に関する活動を実践していきたいと考えております。どうぞよろしくお願いたします。[名倉]

編集・発行

NPO法人 気象キャスターネットワーク

〒110-0002

東京都台東区上野桜木1-14-21 高遠レジデンス上野桜木202号室

TEL: 03-5832-9401 FAX: 03-5832-9402

発行日:2018年7月15日(第16号) 表紙写真:川瀬宏明さん